

ウ 耐震診断・耐震改修工事

「平成31年以降に耐震診断をした持ち家」は661,700戸で、「持ち家総数」の20.5%となっている。「耐震診断をした割合」を都道府県別にみると、東京都は全国で最も高くなっている。全国と比較すると、全国の「耐震診断をした割合」は12.0%となっており、東京都は8.5ポイント高くなっている。

また、「平成31年以降に耐震改修工事をした持ち家」は48,400戸で、「持ち家総数」の1.5%となっている。建築時期別の持ち家数に占める「耐震改修工事をした割合」をみると、「令和3年～令和5年9月」が3.9%と最も高く、次いで「昭和45年以前」が3.1%、「昭和46年～55年」が2.5%となっている。全国においても「令和3年～令和5年9月」が5.2%と最も高くなっている。全国と比較すると、東京都は「持ち家全体」で0.4ポイント、建築時期が「令和3年～令和5年9月」の持ち家では1.3ポイントそれぞれ低くなっている。

(表9、表10、図9、図10)

表9 令和5年 都道府県別平成31年以降に耐震診断をした持ち家数の割合
(上位5都道府県)

順位	都道府県	持ち家総数 A	耐震診断を した B	(単位：戸、%)	
				割合 B/A	耐震診断を していない
1	東京都	3,235,200	661,700	20.5	2,573,500
2	宮城県	590,100	99,100	16.8	490,900
3	神奈川県	2,507,900	380,200	15.2	2,127,700
4	愛知県	1,913,500	276,600	14.5	1,636,900
5	静岡県	989,600	142,000	14.3	847,700
	全国	33,875,500	4,067,900	12.0	29,807,600

図9 令和5年 都道府県別平成31年以降に耐震診断をした持ち家数の割合
(上位5都道府県)

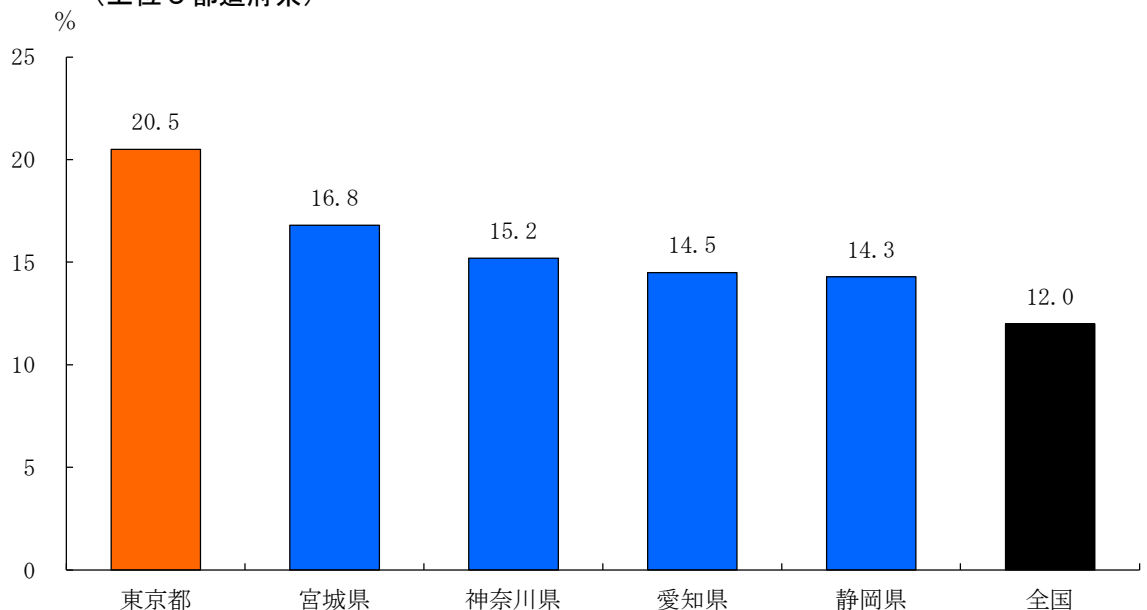


表10 令和5年 建築時期別平成31年以降における持ち家の耐震改修工事の状況

(単位：戸、%)

建築時期	東京都				全国			
	持ち家総数 A	耐震改修工事を した B	割合 B/A	耐震改修工事を していない	持ち家総数 C	耐震改修工事を した D	割合 D/C	耐震改修工事を していない
総数	3,235,200	48,400	1.5	3,186,700	33,875,500	636,700	1.9	33,238,900
昭和45年以前	187,500	5,900	3.1	181,600	3,052,000	80,800	2.6	2,971,200
昭和46年～55年	426,900	10,600	2.5	416,300	5,155,900	135,600	2.6	5,020,300
昭和56年～平成2年	471,900	7,800	1.7	464,100	5,564,800	106,800	1.9	5,458,000
平成3年～7年	588,700	5,800	1.0	583,000	6,502,500	76,800	1.2	6,425,700
平成8年～12年	405,700	2,100	0.5	403,600	3,244,400	26,000	0.8	3,218,400
平成13年～17年	325,300	1,900	0.6	323,400	2,832,000	24,000	0.8	2,808,000
平成18年～22年	342,600	1,700	0.5	340,900	2,742,000	26,700	1.0	2,715,300
平成23年～令和2年	311,400	6,300	2.0	305,100	2,979,200	83,000	2.8	2,896,200
令和3年～5年9月	124,000	4,800	3.9	119,200	1,228,500	63,300	5.2	1,165,200

図10 令和5年 建築時期別平成31年以降に耐震改修工事をした持ち家数の割合

